



第3学年 学年便り



【2学期を振り返って】

部活も引退し本格的に受験勉強を始めて、あっという間に終わった夏休み。高校生活最後のビッグイベント文化祭も終わってしまい、高校生活のカウントダウンが日に日に感じられた2学期も遂に終わってしまいます。この4ヶ月は皆さんにとって登美高生活をまとめる学期であり、4月からの新生活に向けた進路目標を現実的なものにしていく時期でもありました。壁を乗り越えその先の成功をつかんだ人、新しい進路を決めた人、一般入試に向けて力をためるためにコツコツ努力を重ねてきた人、目標の高さに押し潰されそうになった人、自信を無くし悩んだ人、様々な人間模様がクラス・学年内で日々変化してきたと思います。これまでは、みんな一緒が基本であった学校生活も、それぞれ一人一人みんな違った学校生活を過ごすこととなった2学期でした。自分を見失うことなく過ごすことができましたか？

【冬休み】

短い冬休みではありますが、一度立ち止まり、今までの学校生活や2学期を振り返ってみませんか！？人と比べるのではなく、自分自身を一度しっかりと振り返ってみましょう。頑張ったこと。サボったこと。良かったこと。悪かったこと。できたこと。できなかったこと。支え合ってきた仲間やお世話になった先生や親、兄弟の存在に気づくことができますか？さらに、自分のことばかりになっていませんか？一心に突き進んできた人は、本当に大切なことに気づくことができるでしょうか？

【3学期】

いよいよ登美高生活最後の学期になります。少しの時間しかありませんが、お世話になった人たちに対して、登美高生である間に少しでもお返しができる最後の時期でもあります。その形も人それぞれです。進路実現に向けて必死に頑張ることも、周囲の人たちに安心感を与えます。進路が決まっている人は、頑張っている仲間を支えてあげてください。また、自分自身の今後についてしっかりと考え、成すべきことをしっかりと行って欲しいと思います。皆さんにとって最後の高校生活をこの3年間で培ってきたことを生かして、自分で考え行動してください。何をしたらいいのか思い浮かばない人へのヒントです。“当たり前ことが当たり前でできること”が大切です。

みんなが笑顔で卒業式が迎えられるように頑張りましょう！

